

# Visual Expand Module

# AT-VEM14AM

for ASTON MARTIN




MADE IN JAPAN

ver.1.00

## SET UP MANUAL

# Expand

基本操作は9 ページ、10ページをご確認して下さい。

-  **警告** 安全のために必ず守って頂きたい事。守らないと生命に危険、または重大な傷害につながる恐れがあります。
-  **警告** ●装着作業の際、必ずバッテリーの(－)端子を外して作業してください。接続したままの作業は配線がショートすることがあり、感電の恐れや車輻破損の原因となります。
-  **注意** ●純正部品の取り外し、取り付けは整備要領書に従い、正しく行ってください。  
●配線の結線などの取付は確実に行ってください。ショートや感電の恐れ、車輻破損またはトラブルの原因となります。  
●誤配線やショート、静電気により機器の故障、破損や感電する場合がありますので細心の注意の上作業を行ってください。  
●取り付け配線などは定期的に点検してください。点検を怠ると重大な事故や故障、トラブルの原因となります。  
●取り付けは安全を確保した上で確実な作業を行ってください。  
●万一異常が発生した場合、直ちに車輻を安全な場所に停止させ、電源を切り異常箇所を確認・点検を行ってください。

取付販売店へのお願い：本取扱説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。

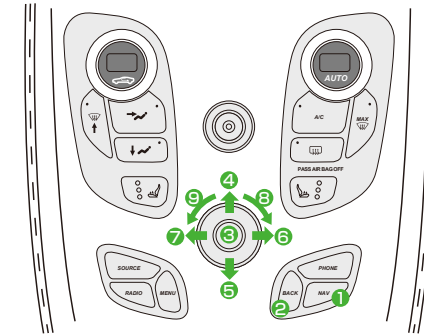
## もくじ

- 1 もくじ
- 2 当製品取り付け可能車種
- 3 当製品の特徴
- 4 当製品の部品構成
- 5 各ケーブルの接続
- 6 基本接続図
- 7 作業の順序
- 8 DIPスイッチの設定
- 9 操作方法(ヴァンテージ、DB9、DBS、ヴィラージュ、ラピード)
- 10 操作方法(ヴァンキッシュ)

裏表紙

## 操作方法(ヴァンキッシュ)

アルパインナビ装着の場合は、基本的にはガーミンナビは表示されません。(入れ替え表示をしている為。)  
 車輛点検などで純正ガーミンの表示に戻す必要がある場合には、アルパインナビ表示中にENTERボタン5秒長押しします。  
 ガーミンナビ表示に戻した状態でも、NAVボタンの長押しでアルパインナビ表示が復活します。  
 ガーミンナビ表示に戻した状態で、キーをOFFにして当製品がスリープに入った後はアルパインナビで復活します。  
 当製品がスリープに入るにはキーOFF後、約5分掛かる場合があります。(そのまま放置の場合。)  
 ドアロックを掛けて放置の場合は、約2分でスリープに入ります。



① NAVボタン	2回連打	フロントカメラON/OFF(ONの時に長押しで表示方法切り替え)
① NAVボタン	長押し	ナビ→AV1→ナビ→AV2のローテーション(DIPでOFF項目はスキップ)
② BACK	長押し	(C)入力、FULL画面表示(DIPスイッチ3番がOFFの時のみ)

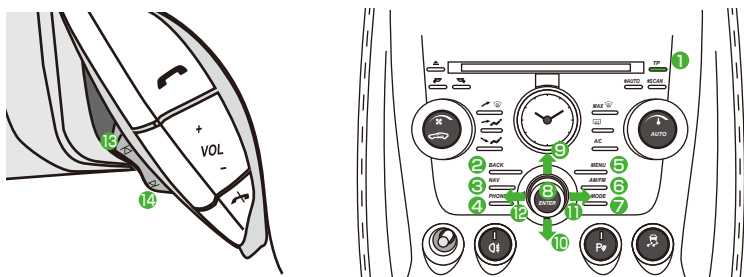
		アルパインナビ	地デジ(データシステム)	地デジ(ハイオニア)
① NAVボタン	短押し	メニューボタン	メニューボタン	メニューボタン
② BACK	短押し	戻るボタン	戻るボタン	戻るボタン
③ ENTER	短押し	決定ボタン	決定ボタン	決定ボタン
③ ENTER	長押し	カーソルボタン	番組表ボタン	番組表ボタン
④ ↑	短押し	↑	↑ボタン	↑ボタン
⑤ ↓	短押し	↓	↓ボタン	↓ボタン
⑥ →	短押し	→	→ボタン	→ボタン
⑦ ←	短押し	←	←ボタン	←ボタン
⑧ C.右回転		広域ボタン	選局↑ボタン	選局↑ボタン
⑨ C.左回転		詳細ボタン	選局↓ボタン	選局↓ボタン

SOURCEボタン、RADIOボタン、MENUボタン、PHONEボタンで純正インフォメーション画面へ移行します。  
 純正インフォメーション画面からNAVボタンを短押しすると、当製品の選択している画面へ切り替わります。

BACKボタンでの(C)入力FULL画面表示は、ナビ画面、AV1画面、AV2画面の何れかを表示中のみ可能です。  
 純正のインフォメーション画面の時は動作致しません。

## 操作方法(ヴァンテージ、DB9、DBS、ヴィラージュ、ラビード)

AV1、AV2へ接続した機器の音声は車輻AUXより再生出来ます。車輻のAVソース、AUXを選択して下さい。  
 アルパインナビのガイドは純正ナビ同様に割り込み致しますので、どのAVソースでも再生されます。  
 TPボタンでの切り替え操作は制限無しに使用可能ですが、アルパインナビや地デジの操作を純正スイッチで行うには、純正オーディオ部のNAVボタン⑨が点灯している必要が有ります。  
 ACC電源投入後10秒間は、スタンバイ状態の為、操作出来ません。(ASTONロゴ表示中)  
 アルパインナビ装着の場合は、基本的にはガーミンナビは表示されません。(入れ替え表示をしている為。)  
 車輻点検などで純正ガーミンの表示に戻す必要がある場合には、アルパインナビ表示中にENTERボタン5秒長押しします。  
 ガーミンナビ表示に戻した状態でも、NAVボタンの長押しでアルパインナビ表示が復活します。  
 ガーミンナビ表示に戻した状態で、キーをOFFにして当製品がスリープに入った後はアルパインナビで復活します。



NAVモードで使用中にPHONE④、AM/FM⑥、MODE⑦を押すとNAVモード⑧が解除されてしまいます。  
 ナビや地デジの操作を純正スイッチで行うには、必ずNAVモード⑧が点灯の状態にして下さい。

① TPボタン	短押し	フロントカメラON/OFF (ONの時に長押しで表示方法切り替え)
① TPボタン	長押し	ナビ→AV1→ナビ→AV2のローテーション(DIPでOFF項目はスキップ)
② BACK	長押し	(C)入力、FULL画面表示(DIPスイッチ3番がOFFの時のみ)

		アルパインナビ	地デジ(データシステム)	地デジ(バイオニア)
⑤ MENU	短押し	メニューボタン	メニューボタン	メニューボタン
② BACK	短押し	戻るボタン	戻るボタン	戻るボタン
⑧ ENTER	短押し	決定ボタン	決定ボタン	決定ボタン
⑧ ENTER	長押し	カーソルボタン	番組表ボタン	番組表ボタン
⑨ ↑	短押し	↑ボタン	↑ボタン	↑ボタン
⑩ ↓	短押し	↓ボタン	↓ボタン	↓ボタン
⑪ →	短押し	→ボタン	→ボタン	→ボタン
⑫ ←	短押し	←ボタン	←ボタン	←ボタン
⑬ステアリング↑		広域ボタン	選局↑ボタン	選局↑ボタン
⑭ステアリング↓		詳細ボタン	選局↓ボタン	選局↓ボタン

## 取付可能車輻

アストンマーティン純正ガーミンナビ用、ポップアップモニター装着車輻

V8ヴァンテージ  
 V12ヴァンテージ  
 DB9  
 DBS  
 ヴィラージュ  
 ラビード  
 ヴァンキッシュ

当製品は純正ガーミンナビコネクタ部分で信号を入力し、外部映像を表示致します。

純正カメラ付き車輻は、この部分より更にモニター側でのカメラ映像の入力の為、切り替え時はそちらが優先されます。純正バックカメラ未装着車輻の場合は、当製品の(C)入力をリバース連動にして、バックカメラを接続する事が出来ます。

新型ヴァンキッシュの場合はモニターに車輻情報や各種設定など、ナビ以外の表示も行えますが、当製品接続の外部映像は純正ナビとの切り替えの為、ナビモード以外の状態では表示出来ません。

(C)入力を強制的に小窓表示するリモート入力とフロントカメラ入力は、アルパインナビ、AV1、AV2表示時のみ対応致します。

フロントカメラを表示している状態の時に(C)入力のリモート信号が入っても表示出来ません。

## 製品の特徴

当製品は映像入力2系統を装備しています。

当製品はAV入力2系統、カメラ入力2系統、アルパインHD55Sナビ専用入力を装備しています。

### 地デジチューナーコントロール機能搭載

データシステム

パイオニア/ユニデン

AV2入力は汎用入力となっています。コンポジット出力の製品を接続します。

(C)入力はリバース連動で自動切り替え出来る入力です。

純正バックカメラ付き車輦では使用しませんが、本体のDIPスイッチの設定と2Pリモート入力信号で便利に使用する事が出来ます。

DIPでOFFにすると連動解除され、純正スイッチの操作で任意に表示出来るようになります。

(BACKボタン長押し)

2Pリモート入力に信号が入りますと、画面右上に小窓表示で映像が割り込みします。

ユピテル製レーダー探知機Z700Nsdを入力する事で、レーダー映像を純正モニター上に表示させる事が出来ます。

フロントカメラ入力は、アルパイン製フロントカメラ用に最適化されています。

フロントカメラ表示のON/OFF、映像表示方法の切り替えが車輦スイッチにて行う事が出来ます。

カメラのコントロール機能を搭載していますので、電源BOXは必要ありません。

社外ナビ取付に必要な電源&信号を出力するCANバスアダプターの機能も装備しています。

アルパインナビHD55S専用入力は、HD55Sを接続しますと、ガーミンナビの代わりに操作する事が可能になります。ナビの操作やガイド音声など、ガーミンナビと同じように操作可能です。

※アルパインナビに付属のリモコンでも操作可能です。

## DIPスイッチの設定



DIPスイッチは下記の指示に従い設定を行って下さい。

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1 |  | ON AV1使用する<br>OFF AV1使用しない                                      |
| 2 |  | ON AV2使用する<br>OFF AV2使用しない                                      |
| 3 |  | ON バックカメラ利用で使用する(任意の表示は無効)<br>OFF リバースアクションしない(リモート信号&任意の表示は有効) |
| 4 |  | ON フロントカメラ使用する<br>OFF フロントカメラ使用しない                              |
| 5 |  | ON アルパインナビ使用する<br>OFF アルパインナビ使用しない                              |
| 6 |  | ON 地デジセレクト(パイオニア/ユニデン)<br>OFF 地デジセレクト(データシステム)                  |
| 7 |  | ON 車種設定(ヴァンキッシュ)<br>OFF 車種設定(ヴァンテージ、DB9、DBS、ヴィラージュ、ラピード)        |
| 8 |  | ON 未使用<br>OFF 未使用   |

### DIP3の説明

ONにしますと、バックカメラ入力のリバース連動で使用出来ます。バックカメラを接続の場合、OFFにしますと、リバース連動せず、車輦スイッチの操作で任意に表示出来るようになります。

純正バックカメラ付き車輦の場合、当製品よりモニター側で切り替え操作が行われますのでこのDIP3は関係ありません。純正バックカメラ付きで当製品のバックカメラ入力も使用しない場合は、ONにしておく、スイッチの誤操作などで、未接続の表示が出るのを防げます。

純正バックカメラ付き車輦で(C)入力にレーダー探知機を装着する場合はDIP3はOFF。

純正バックカメラ付き車輦で(C)入力には何も接続しない場合はDIP3はON。

純正バックカメラ無し車輦で(C)入力にバックカメラを接続する場合はDIP3はON。

## 作業の順序

- バッテリーまでアクセス出来る状態にして、車輛のキーをOFFにして5分ほど放置してバッテリーのマイナス端子を外します。

純正ガーミンナビユニットにアクセスできるように各部部品を取り外します。

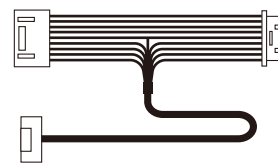
ヴァンテージ	リヤ左内張り内
DB9、DBS、ヴィラージュ	リヤ左シート下(ウーファーBOX下)
ラピード	リヤ左シート下
ヴァンキッシュ	トランク奥内張り内

- 当製品のDIPスイッチの設定を行います。  
8ページのDIPスイッチの設定を参照してください。
- ガーミンナビの24Pコネクタを外し、当製品のガーミン割り込みケーブルを間に挿入して、元に戻します。  
※アルパインナビを装着する場合は、ガーミンナビのFMアンテナを分配すると便利です。  
また、ナビに必要な電源&信号は当製品から出力されます。ナビの常時電源、グランドのみ車輛から取得して下さい。
- アルパインナビの音声出力等も、当製品が制御して純正同様にオーディオがミュートして割り込みます。
- 純正でバックカメラが無い車輛は当製品のバックカメラ入力へ接続します。  
純正バックカメラ付き車輛はそのままでもバックカメラ表示が優先されますので大丈夫です。  
(当製品より更にモニター側で制御されている為。)
- フロントカメラ装着は、アルパイン製HCE-C212FDをダイレクトに接続出来ます。  
フロントカメラ入力へカプラーオンで接続して下さい。
- 地デジチューナーはAV1入力に接続します。地デジのリモコン受光部は当製品に入力して、3.5Φケーブルで地デジチューナーに経由します。
- AV OUTの音声出力を車輛AUXへ接続します。
- 当製品の電源、GNDをバッテリーへ接続して下さい。CAN信号は助手席OBDIIコネクタ部へ接続して下さい。  
※V12ヴァンテージでは、OBDIIからCAN信号が出力されない場合があります。  
その場合は、他の部分から取得して下さい。
- 各部、組み付け、バッテリーのマイナス端子を接続します。

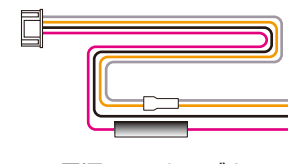
## 商品構成



当製品本体



ガーミン割り込みケーブル



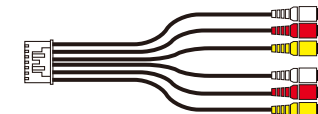
電源/CANケーブル



5P電源出力ケーブル



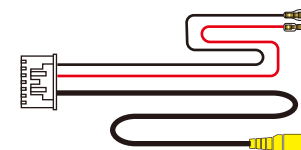
2Pリモートケーブル



AV入力ケーブル



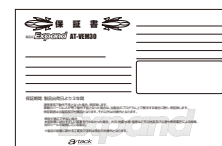
3.5Φミニジャックケーブル3m



C入力出力ケーブル



AV出力ケーブル



保証書



取付/取扱説明書(本書)

## 各ケーブルの接続

### ● 電源/CANハーネス

CIC裏の純正ハーネスに割り込ませ加工したハーネスを本体のPOWER/CANコネクタに接続します。

1	赤	常時電源	バッテリーへ接続します。
2	黒	GND	ボディアースへ接続します。
3	黄	CAN-HI	OBDコネクタ部の125kbpsCANへ接続 (HI=緑/茶、LO=緑/黒)
4	白	CAN-LO	

※V12ヴァンテージでは、OBDIIからCAN信号が出力されない場合があります。  
その場合は、他の部分から取得して下さい。

### ● ガーミン割り込みケーブル

純正ガーミンナビ部24Pコネクタ部に割り込ませます。

### ● AV入力ケーブル

AV1入力(地デジコントロール機能搭載)  
AV2入力(汎用入力)

### ● AV出力ケーブル

AV OUTケーブル(音声は車輦AUXへ、映像はリヤモニターへ)  
VIDEO OUTケーブル(リヤモニターへ)

### ● (C)入力用ケーブル

バックカメラ用入力  
DIP3、OFFだとリバース連動解除され、任意に表示可能になります。  
電源線(赤)、GND(黒)は、(C)入力連動電源です。

### ● 電源出力ケーブル

1	赤	ACC電源出力	MAX 1A
2	橙	イルミ電源出力	MAX 1A
3	紫	リバース電源出力	
4	緑	Pブレーキ信号	
5	桃	スピードパルス信号	

### ● 2Pリモートケーブル

1	白	バックカメラ入力強制表示リモート入力(小窓表示)※1
2	青	使用しません

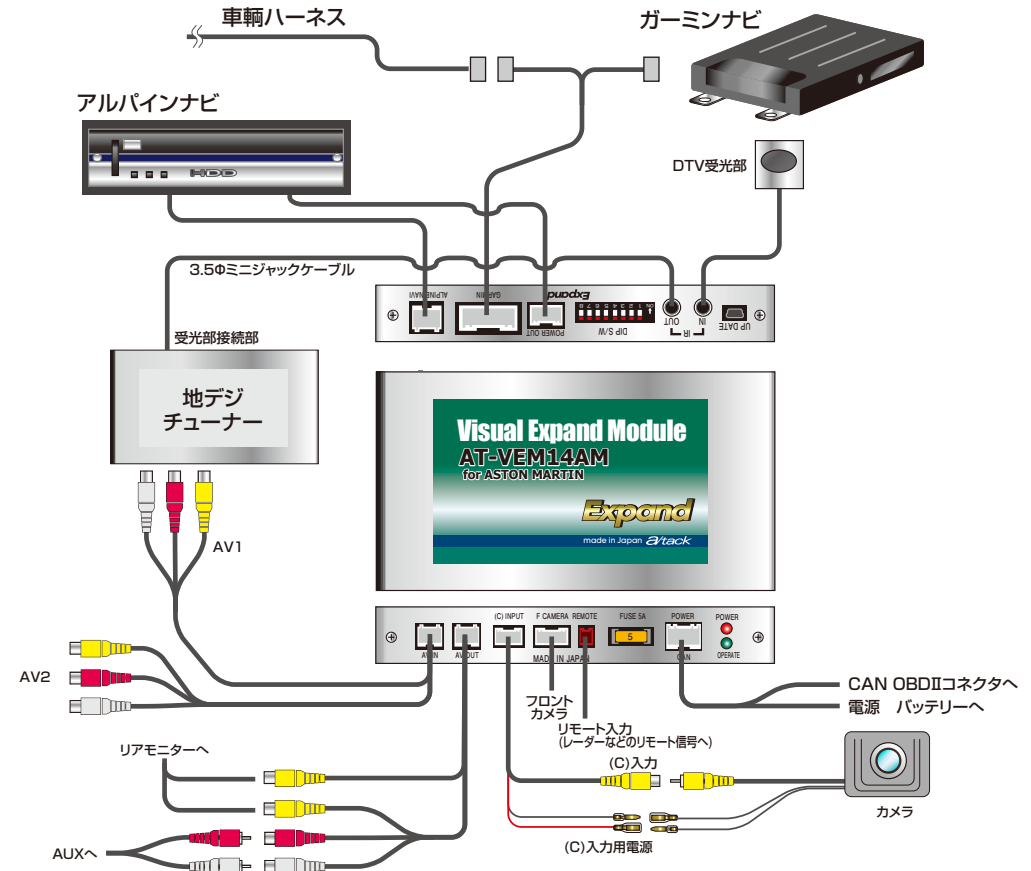
### ● 3.5Φミニジャックケーブル

当製品のIR OUTと地デジチューナーの受光部接続部を繋ぎます。

※1 入力が有ると画面右上に小窓表示で(C)入力映像を表示致します。  
(アルパインナビ、AV1、AV2を表示時のみ)  
純正ガーミンナビ表示時、バックカメラ表示時、フロントカメラ表示時は割り込み致しません。  
ヴァンキッシュの場合は純正インフォメーション画面の時も割り込み致しません。

## 基本接続図

- 従来品や他社製品と違い、モニターケーブルのIN/OUTの配置が異なります。間違いの無いよう接続してください。
- コントロール機能搭載の地デジチューナーの受光部は当製品を経由して接続します。



- 受光部INIには、地デジの受光部を接続して下さい。アルパインナビしか接続しない際も、地デジの受光部を別途用意して接続して下さい。(アルパインナビの受光部を別途用意しても使用出来ません。ピンアサインが異なります。)

- 地デジとアルパインナビ両方を取りつける場合は、地デジ受光部が兼用で使用出来ます。

- 使用出来る受光部は3.5Φステレオミニジャックの信号配列が下記の物になります

1	電源
2	信号
3	GND